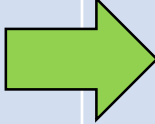
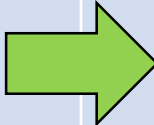
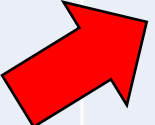

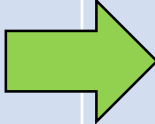





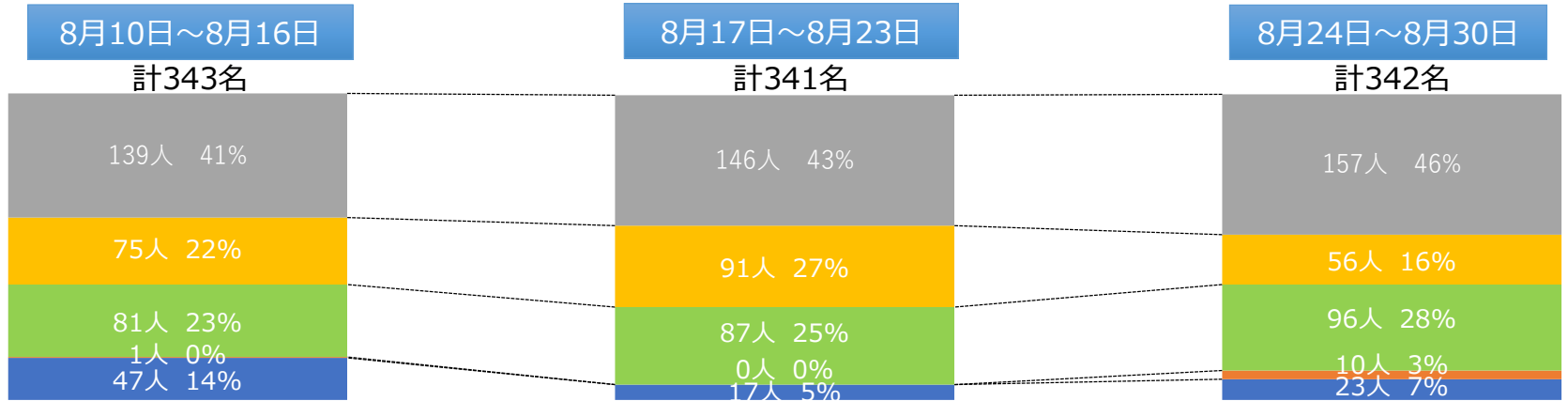
埼玉県の感染動向の推移について

	8月11日～ 17日	8月18日～ 24日	8月25日～ 31日	最大値
新規陽性者数 ※ 1週間の合計	336人 	336人 	337人	435人 (8/2～8/8)
重症病床の占有率 ※ 1週間の平均	9.3% 	10.9% 	12.2%	32.6% (4/21～4/27)
陽性率 ※ 1週間の合計	3.7% 	3.5% 	4.2%	15.1% (4/6～4/12)
東京都の感染者数 ※ 1週間の合計	1,811人 	1,553人 	1,389人	2,424人 (7/30～8/5)

※8月24日～8月30日の数値

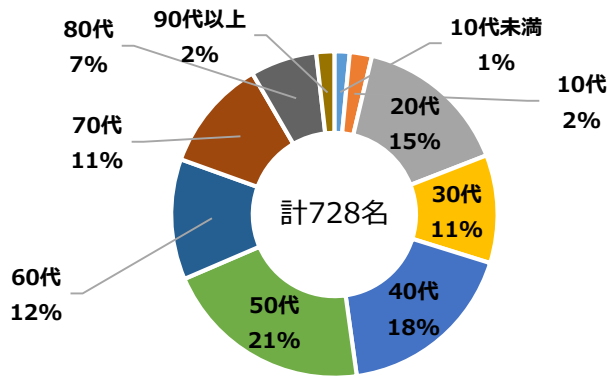
埼玉県の感染動向の推移について

感染疑い経路区分

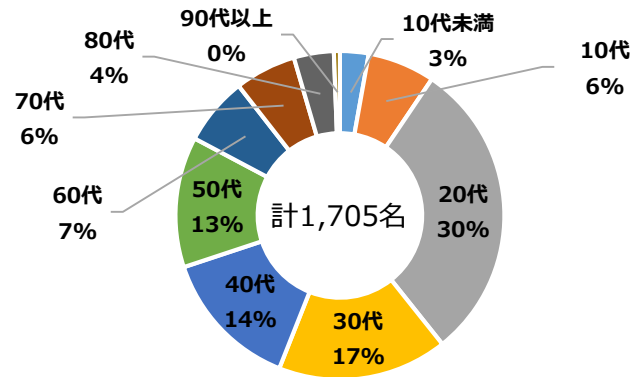


■ 都内での感染 (2次感染を含む) ■ 夜の街関連 ■ 家庭内 ■ その他感染経路が推定できるもの ■ 不明

年齢構成



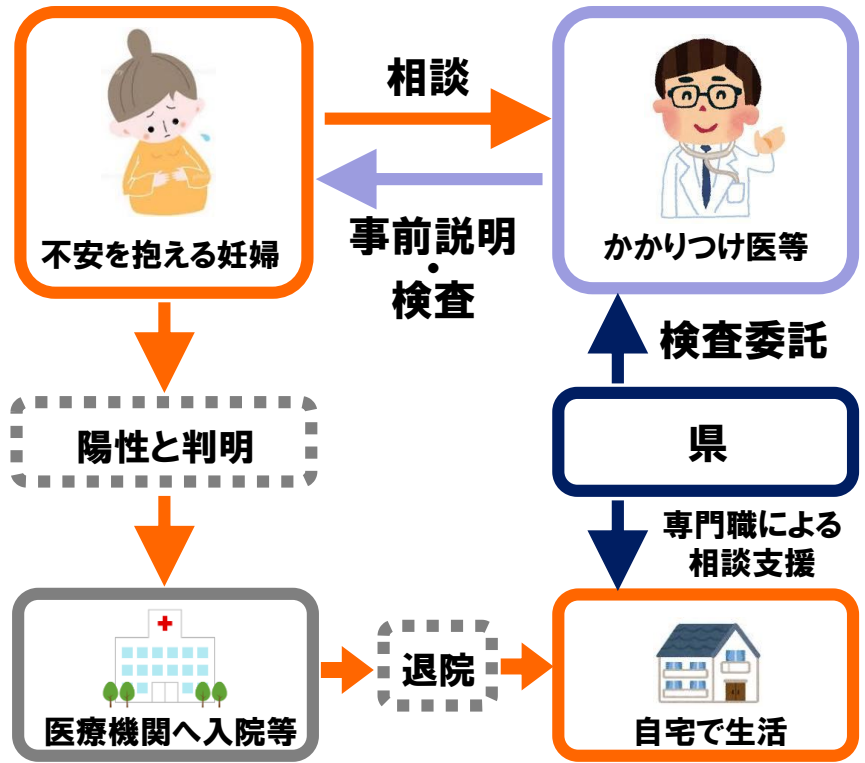
3月25日～4月25日



7月30日～8月30日

感染不安を抱える妊婦への分娩前ウイルス検査について

- **開始日**
令和2年9月1日
- **対象者**
新型コロナウイルス感染不安から
検査を希望する妊婦
- **検査実施機関**
県が委託した県内産婦人科医療機関



家庭内での感染防止についてのお願い

<ウイルスを持ち込まない>

- ◆ **3つの密**を避ける
- ◆ 外出先でも**手指の消毒**、**マスクの着用**、**社会的距離**の確保
- ◆ **帰宅後**、直ぐに**手や顔**を洗う

<体調が悪いなど感染が疑われる場合>

- ◆ できるだけ**部屋を分ける**、**家庭内**でも**マスク**を着用
- ◆ 定期的に**換気**、手で触れる**共用部分**の**消毒**
- ◆ **高齢者**や**基礎疾患**のある方には特に**注意**

やめよう コロナ差別

- ◆ 新型コロナウイルス感染者やその家族などに対する不当な差別、偏見、いじめがあってはなりません
- ◆ 新型コロナウイルス感染症に関わる偏見や差別が受診をためらわせ、感染を再拡大させてしまうという負のスパイラルが懸念されます



- ◆ **一人ひとりが思いやりの気持ちを持つことが大切です**
- ◆ **公的な機関の提供する正確な情報に基づき、冷静な行動をしよう**
- ◆ **ワンチームとなって負のスパイラルを断ち切りましょう**

知事公約の取組状況

取組状況

※公約128項目に「埼玉版SDGsの実現」を加えた全129項目の取組状況

- | | |
|-----------------------------|------------------|
| ① 概ね「工程表」どおりに施策を進めているもの | 106項目
(82.2%) |
| ② 新型コロナの影響により一部の事業開始が遅れたもの | 9項目
(7.0%) |
| ③ 新型コロナの影響により一部の事業が中止となったもの | 14項目
(10.8%) |

【5大プロジェクトの取組状況】

①に分類されるもの

・あと数マイルプロジェクト

②に分類されるもの

・共生社会プロジェクト

③に分類されるもの

・人生100年プロジェクト

・埼玉版スーパー・シティプロジェクト

・世界のSAITAMAプロジェクト

埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進

背景

- ・全国一のスピードで後期高齢者人口が増加
- ・生産年齢人口の減少
- ・誰も経験したことのない超少子高齢社会に突入

3つの
キーワードで
プロジェクトを
推進

コンパクト

…コンパクトで暮らしやすいまち

スマート

…AI、IoT、5Gを活用した利便性が高いまち

レジリエント

…災害に強く、エネルギーが途絶えないまち

庁内検討

7月～ 庁内推進会議

- ・知事、副知事、各部局長等で構成
- ・プロジェクトの進め方等、基本的事項を所掌

8月～ プロジェクトチーム会議

- ・環境未来局長、関係課長で構成
- ・プロジェクト推進のワーキングチーム

有識者会議

まちづくりやエネルギー等の有識者で構成

9月 第1回会議

- ・埼玉版スーパー・シティのあり方等

11月頃 第2回会議

- ・実現手法の検討等

2月頃 第3回会議

- ・調査等を踏まえた取りまとめ

調査委託

- ・市町村ごとの将来的な課題の可視化

市町村ごとの将来の人口分布や高齢化の進行状況、商業施設の立地等のデータを収集し、課題を可視化

- ・地域特性に応じたまちづくり方策検討調査

地域ごとに特性や課題が異なる市町村の持続可能なまちづくりの方策を調査

プロジェクトの骨格の策定

「あと数マイルプロジェクト」の推進

◆公共交通関係

公共交通の利便性向上 検討会議の設置

県内公共交通の更なる利便性向上策を検討するため公共交通に知見を有する有識者等による会議を設置

状況の把握

- 将来人口、需要の動向
- 新たな技術の動向
- これまでの経緯 など

第1回(6月16日開催)

- 県内公共交通の状況
- 今後の進め方

- 課題の整理
- 方向性の検討

第2回～4回(今年度中)

- 鉄道延伸取組の方向性の検討
- 公共交通の利便性向上策の検討

検討結果とりまとめ

◆道路関係

道路の整備

直轄道路や県管理道路のミッシングリンクの解消

【直轄道路の進展】

東埼玉道路の新規事業化

- 区間:八潮～松伏
- 延長:9.5km
- 種別:自動車専用道路

【県管理道路の進捗】

令和2年3月20日、県北東部地域を東西に結ぶ国道125号栗橋大利根バイパス(延長3.9km)が開通
混雑緩和、災害対応に寄与

【国への要望】

令和2年7月、赤羽国土交通大臣に幹線道路網強化などを要望



公共交通や道路網の更なる利便性向上や交通困難地域のアクセス向上を目指す

埼玉版SDGsの推進①

Sustainable **D**evelopment **G**oals (持続可能な開発目標)

- ・2015(H27)年9月の国連サミットで193の全加盟国が全会一致で採択。
- ・2030(R12)年までの17のゴール、ゴールの下に169のターゲットが決められている。



全県的な推進体制の構築

埼玉県SDGs庁内推進本部

- ・令和2年4月設置
- ・重点テーマの設定、WT設置



埼玉県SDGs官民連携

プラットフォーム

プレイヤーを増やす

①意識醸成

プラットフォームによる
シンポジウム開催

②理解促進

各部局による
企業・団体等向けセミナー開催等

③取組支援

企業・団体等の取組支援

④登録

「埼玉県SDGsパートナー」創設

『ワンチーム埼玉』で
取り組む

SDGsとリンクさせた

次期5か年計画の策定

重点テーマの実施

①未来を創る人材への投資

②埼玉の豊かな

水と緑を守り育む

埼玉版SDGsの推進②

官民連携の場

埼玉県SDGs官民連携プラットフォーム

本日9月1日設立！明日から入会受付開始

「ワンチームで埼玉版SDGsを推進する」目的に賛同する**企業・団体等**が**随時入会**可能。

■ 予定メンバー

県内経済団体、県内関係企業・団体等、
県内大学・研究機関、県内金融機関、
メディア、県内自治体、国関係機関

■ 内容

- ・シンポジウム等による普及・啓発、異業種連携
- ・特定の分野の分科会を設置・検討

登録制度

埼玉県SDGsパートナー

令和2年11月登録受付開始予定

SDGsに自ら積極的に取り組む企業・団体等を『**埼玉県SDGsパートナー**』として登録。

■ 要件

- ① **環境・社会・経済の三側面**の目標を設定
- ② 取組項目**チェックリスト**を一定程度以上クリア

■ 特典

- ・「登録証」を付与
- ・県HPなどで登録者の取組事例などを広く発信

官民連携プラットフォーム 入会・シンポジウム受付

※対象は、企業、NPO、大学、メディア、行政等の**団体**（**個人は対象ではありません**）

第1回シンポジウム

日時 **令和2年10月23日（金）**
14:30～16:45（13:45開場）

会場 **さいたま市文化センター 大ホール**
（JR南浦和駅西口徒歩約7分）



内容・基調講演 **渋澤 健氏**
「『論語と算盤』とSDGs」
・埼玉県SDGsパートナーシップ制度発表
・先進団体の取組発表 等

定員 **600人** ※新型コロナウイルス感染状況により変更の可能性あり

入会手続き

9月2日（水）10:00から
県電子申請・届出サービスにより
受付開始 ※随時受付



シンポジウム参加の場合

シンポジウム
事前申込

入会申込完了メールに記載の
URLをクリックし、
県電子申請・届出サービスにより
事前申込（1団体2人まで）
※定員になり次第、締切

**SDGsの入門団体からエキスパートまで
多くの御参加お待ちしております。**